

転写厳禁

第5回 Vectorworks 操作技能マスター認定試験

筆記試験問題 (抜粋)

出題概要

1. 試験問題および解答用紙は Windows、Macintosh 共通です。
2. 問題文の挿絵は、Vectorworks Designer with Renderworks 2013J を使用しております。
3. 制限時間は60分です。
4. 問題は5部門で構成されています。
5. **各部門の過半数以上が正解、かつ全体で概ね7割以上の正解を合格とします。**
6. 各部門の問題数は以下の通りです。答えは全て解答用紙に記入してください。

部門	問題数	配点	合格基準
Vectorworks Fundamentals 環境部門	4問	15点	8点以上
Vectorworks Fundamentals 基本部門	17問	65点	33点以上
Vectorworks Fundamentals 活用部門	3問	5点	3点以上
Vectorworks Designer 部門	2問	5点	3点以上
Renderworks 部門	3問	10点	5点以上
全体		100点	概ね70点以上

以下、必ずご記入ください

受験会場 ☐東京 ☐大阪

受験番号 VWM05-131019-

受験者氏名

認定試験実施機関

Vectorworks 日本語版総販売元 エーアンドエー株式会社

Q 1

各 1 点 (4 点)

表示バーについての説明です。設定できる説明には○印、設定できない説明には×印を記入してください。



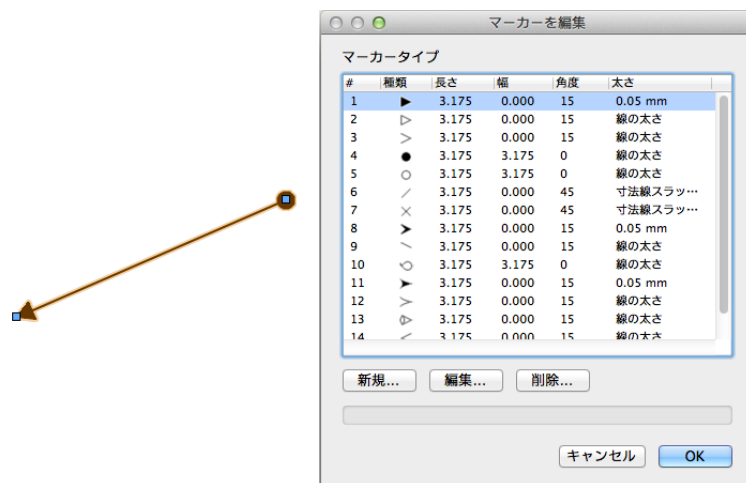
1. レイヤの縮尺を変更
2. 登録画面の新規作成
3. 画面を 80% の表示に変更
4. 開いているファイルを切替え

1	2	3	4

Q 4

各 1 点 (2 点)

マーカーについての説明です。正しい説明を 2 つ選択し、○印を記入してください。



1. 編集したマーカーの設定は、ファイルごとに保存される
2. マーカーは、寸法規格の編集で適用できる
3. マーカーは、多角形につけることができる
4. マーカーの編集が出来るのは、属性パレットからのみである

1	2	3	4
---	---	---	---

Q 1 各1点（4点）

以下の文章はセレクション（ポインタ）ツールについての説明です。正しい説明には○印、正しくない説明には×印を記入してください。

1. 複数の平行した直線を選択後、長さを変更した
2. 多角形の上でダブルクリックして、変形ツールを選択した
3. Shift キーを押しながら円図形をクリックして複製した
4. アクティブポイントの上で Alt（option）キーを押しながら四角形を回転した

1	2	3	4

Q 4 各1点（3点）

図形の面に、以下1～5の属性を適用した場合、属性マッピングツールで、編集が可能なものを3つ選択し、○印を記入してください。

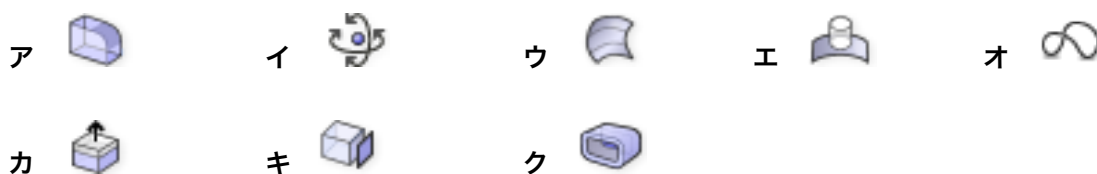
1. テクスチャ 2. 模様 サイズ 3. ハッチングの色 4. タイルの角度 5. グラデーション

1	2	3	4	5

Q 1 0 各1点（5点）

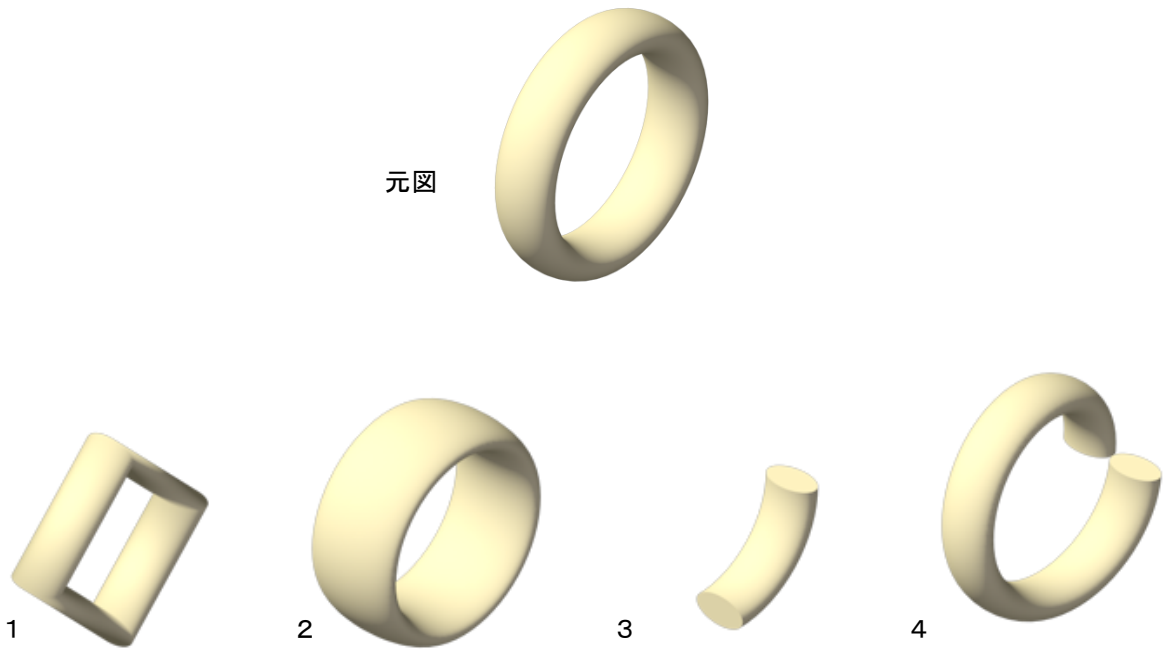
以下1～5の作業をするための適切な3Dツールを、それぞれア～クから選び記号を記入してください。

1. 2本のNURBS曲線をつないで、NURBS曲面を作成する
2. NURBS曲面に、図形を投影しトリミングする
3. 図形の辺に、指定した半径の曲面を作成する
4. 図形の辺から、3D基準点を抽出する
5. 視点をマウス操作で変更する



1	2	3	4	5

以下 1 ～ 4 の図は、元図形（回転体）のデータパレット内の数値を変更して作成したものです。どの箇所の数値を変更したか、ア～カの中から適切なものを選び記号を記入してください。



ア. 高さ

イ. ピッチ

ウ. 半径

エ. 始発角度

オ. 円弧角

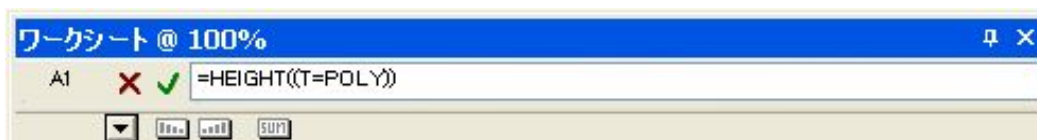
カ. 分割角

1	2	3	4

Q 1

1 点

以下の図のように、ワークシートに「HEIGHT((T=POLY))」という数式を入力しました。ファイル内の何を求めようとしたのか、1～4の中から正しいものを1つ選択して○印を記入してください。



1. 多角形の縦幅（Y）
2. 多角形のY方向の中心
3. 四角形の線分の長さ
4. 四角形の横幅（X）

1	2	3	4
---	---	---	---

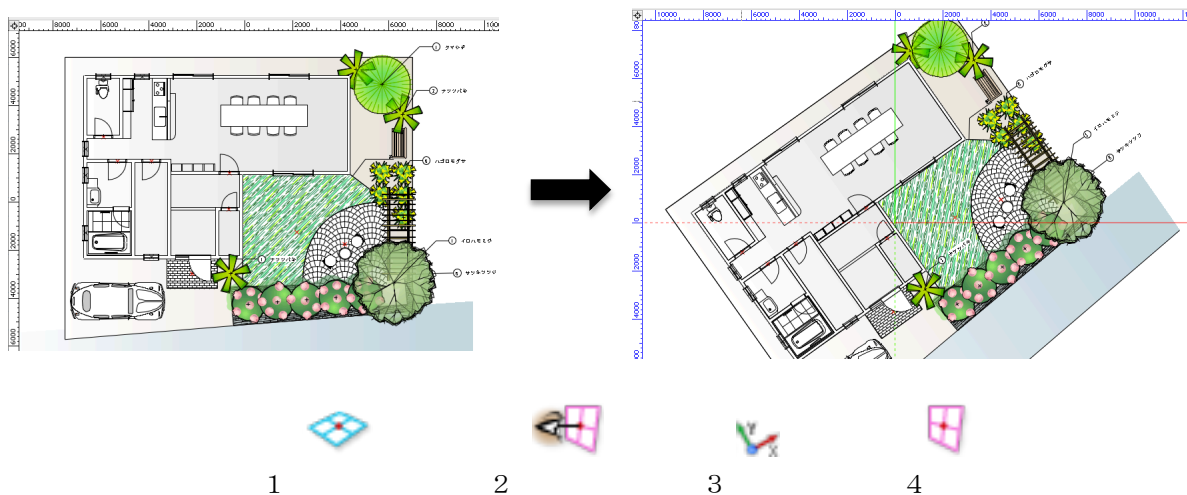
Designer 部門

配点5点

Q 2

1 点

平面を回転させる場合、使用するのに適切なアイコンを1～4より1つ選択して○印を記入してください。



1	2	3	4
---	---	---	---

Q 2

各 1 点（4 点）

添景図形の作成手順の説明です。（ ）にあてはまる適切な言葉を語群ア～キより選択し、記号を記入してください。

モデルメニューから「添景を作成」コマンドを選択します。まったく利用したことがない画像データから添景を作成する場合は、（ 1 ）を選択して、画像データを指定します。表示される「添景イメージの設定」ダイアログでサイズの設定をし、透過させたい部分がある場合は（ 2 ）をします。

また、光源図形の影響を受けないようにするには（ 3 ）にチェックを、常に視点の方向を向いてレンダリングされるようにするには（ 4 ）にチェックをいれます。

語群： **ア**．イメージファイルの取り込み **イ**．別なリソースからイメージを再利用
 ウ．十文字に配置 **エ**．マスクの設定 **オ**． 反射属性なし
 カ．視点に追従 **キ**．プラグインオブジェクトにする

1	2	3	4